

育成委員会だより みやまえ

第23号

令和4年3月

宮前青少年育成委員会

発行責任者 熊澤弘之

みんなの笑顔を地域に！



より活力のある 学校・地域を目指して

杉並区立久我山小学校 校長 小原 潤



昨年度着任し、本校校長として2年目となりました。教員として高井戸東小、副校長として大宮小、校長として方南小と区内での教員生活は23年目です。この2年間の学校生活は、様々な制限があり、マスクでお互いの表情が見えにくい中でしたが、本校の子どもたちは「人にやさしさ自分につよさ」の教育目標にあるように健気に前向きに頑張っています。

子どもたちの教育は学校だけで完結するものではありません。地域の皆さんとの協力連携がなければ成り立ちません。そうした力を2倍にも3倍にもするのは子どもたちを取り巻く大人たちが互いに顔の見える関係を作っていくことだと考えます。今後とも青少年育成委員会の方々をはじめとして地域の方々と力を合わせていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

どうぞよろしく お願いいたします

杉並区立高井戸第四小学校 校長 加納直樹



4月から校長を務めさせていただいております。本校は今年で創立82年目を迎えました。この間、卒業生の方々をはじめ、地域・保護者の皆様の温かなご支援をいただきながら、着実に歴史と伝統を創造してまいりました。400名を超える高四小の児童たちは、大変落ち着いた環境のもと、どの子どもも勉強に運動に学校生活を楽しく過ごせています。

教職員は地域・保護者の方々との強い絆の中で、子供たちを温かく・たくましく育てていきたいと願っております。○子供たちみんなが友達や先生に会いたいと登校してくる ○保護者からこの学校に子供を通わせてよかったと思われる○地域から愛され地元の誇りだと感じてもらえる 高井戸第四小学校を目指して頑張っておりまいますので、力強いご支援・ご協力をお願いいたします。

地域と連携して「西宮ブランド・西宮プライド」を育む

杉並区立西宮中学校 校長 宮崎宏明



昨年の4月に西宮中学校に着任してから、いつの間にか1年の月日が経ちました。3年間役所勤めをしていましたので、久しぶりの学校現場に響く子どもたちの元気な声からは日々活力をもらっています。

西宮中は60年の伝統をもち、文武両道の学校として発展してきました。子どもたちはこの学校で切磋琢磨し、「自主・自律」を基盤とする「西宮ブランド・西宮プライド」を身に付け卒業していきます。こうした教育ができるのは、ひとえに家庭と地域、小学校、児童館、関係機関との連携とご支援があってこそと考えています。

今後も子どもたちの健全育成を担ってこれた青少年育成委員会、諸団体の皆様と共に、子どもたちの成長を支えてまいります。

New 有害環境改善活動

子どもの育成に影響を及ぼす様々な要因について考え、環境をより良くするための事業です。街の美化活動、ネットトラブルやいじめ等範囲は多岐にわたります。今年から新たな取り組みを始めましたのでご紹介します。

地域パトロール&清掃

- 実施日：令和3年11月12日（金）
令和4年1月14日（金）
- 場 所：西宮中学校周辺
- 参加者：委員 延べ37名

社会のグローバル化とデジタル化が進むなか、子どもの育つ環境も急速に変化しています。どのような時代にあっても、子どもたちには安心して日々生活して欲しいものです。コロナ禍で行動が制限されるなかで開催が危ぶまれましたが、活動ができたのは幸いでした。常任委員会後に地域のパトロールと清掃活動を行い、井の頭通りの道路脇には車のミラーの破片、公園の植栽には空き缶等が落ちているのを拾いました。今後も継続して地域内の様々な場所をまわりたいと思います。

コースはこちら▼



▼ユニフォームを作りました



勉強会

- 実施日：令和3年12月10日（金）
- 場 所：西宮中学校多目的室
- 参加者：委員 15名
- 講 師：東京都ファミリーール 四方 治之 氏



「GIGAスクール時代のネットリテラシー」

新しい生活様式が社会に浸透し、デジタル化が進みました。学校も例外ではなく、小学校の低学年から1人1台のタブレットで勉強する時代の到来です。ネットは急速な勢いで子どもから大人までが利用する社会インフラという地位を確立しましたが、同時にSNSいじめに代表される負の側面も呈しています。

有害環境改善活動では子どもたちへのネットによる悪影響を取り除く方法を探るため、勉強会を開催しました。講師の四方先生は具体的な事例を交えながら、難しい専門用語も分かりやすく説明してくださいました。子どものコンピューターへの知識が大人を上回っていても、心配は不要。大事なのはモラル・想像力・判断力で、それらを育む環境が重要。そして子どもが困った状況に陥った時に、大人に相談できる風通しの良いコミュニケーションこそが大切であることを学んだ勉強会でした。

※GIGA:Global and Innovation Gateway for Allの略、児童・生徒1人に1台のコンピューターと高速ネットワークを整備する文部科学省の取り組みはGIGAスクール構想と呼ばれる

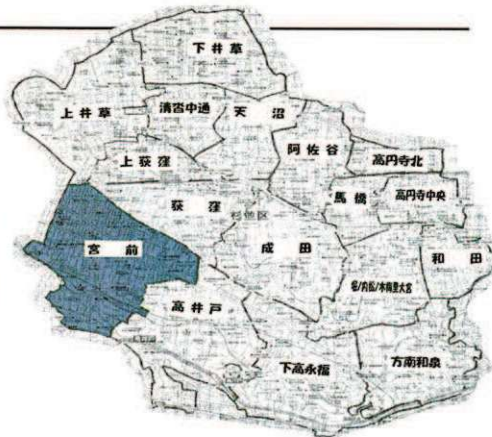
※ネットリテラシー:インターネットを正しく使いこなすための知識や能力のこと

*青少年育成委員会とは・・・

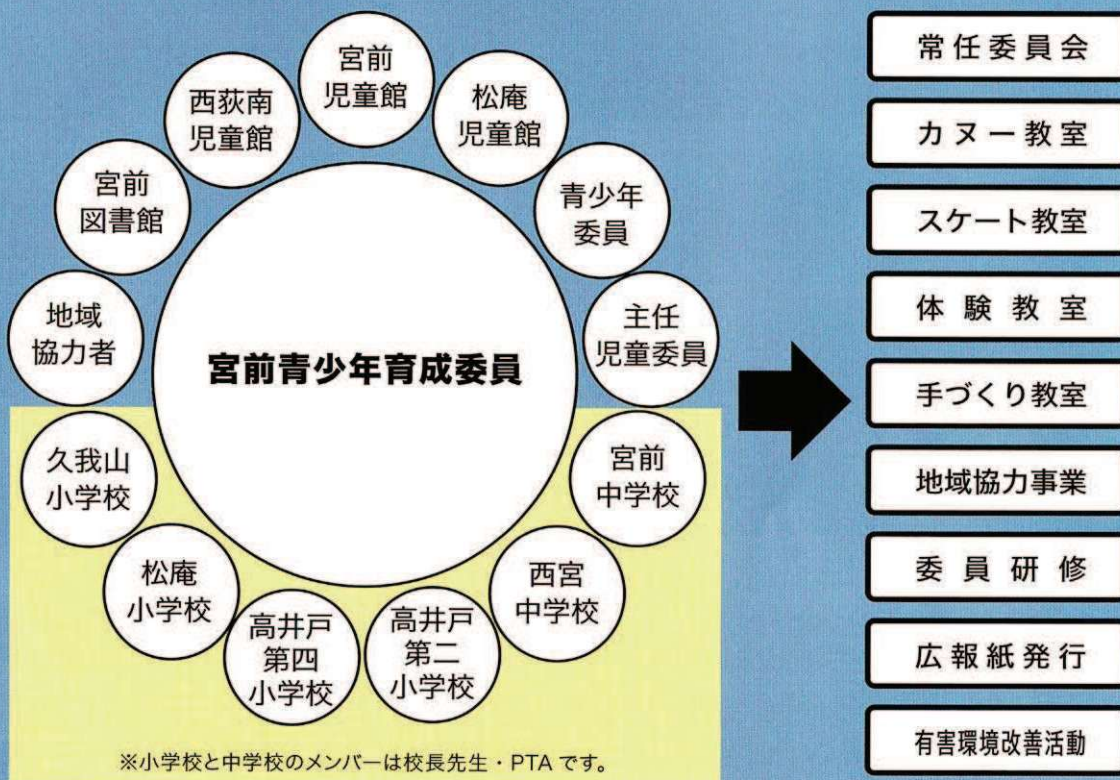
現在杉並区には17カ所の育成委員会があり、地域社会に根ざした自主的団体として、地域社会の総力を結集し、青少年の健全育成を図ることを目的として活動しています。

青少年の余暇を利用したの文化的・スポーツ的な諸行事の実施や、青少年に有害な社会環境浄化のための非行防止及び啓発活動、青少年問題に関する地域的な広報紙の発行、地域の各種団体の連絡調整活動などを行う委員会です。

私たち宮前青少年育成委員会は「みんなの笑顔を地域に！」をスローガンに活動しています。



【宮前青少年育成委員会 組織図と主な活動】



地域協力事業

- 高井戸第二小学校PTA
- 高井戸第四小学校PTA
- 松庵小学校PTA
- 西宮中学校PTA

- 宮前児童館
- 西荻南児童館
- 松庵児童館

- 『作って飛ばそう！ 高二小 凧あげ大会』(中止) 1月15日
- 『とにかく明るい性教育 パンツの教室』 11月6日
- 『花火みたいな!? ヨーヨーすくい大会!』 7月15日
- 『杉並区立中学校第二分区 都立高校合同進路説明会 (オンライン形式)』 10月～3月
- 『ダブルダッチをしよう』 2月16日
- 『ザ☆えんにち』 12月8日
- 『今年もやってきた! めざせ! しょうあんのチャンピオン!!～ためぼんピック2021～』 10月26日・28日・29日



松庵小学校PTA
「花火みたいな!?
ヨーヨーすくい大会!」



西荻南児童館
「ザ☆えんにち」

ご着任の副校長先生にきいてみました

- ①自己紹介
- ②子どもの頃の思い出

■杉並区立高井戸第四小学校
副校長:米山 美智子



- ① 昨年4月に杉一小より副校長として着任いたしました。コロナ下だったこともあり、なかなか地域の方との交流ができずに今に至っております。子供たちをいつも温かく見守り、ご支援くださっていることに感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。
- ② 小学生の頃は、夏のラジオ体操に毎年一日も休まず参加することを目標に頑張ったことをよく覚えています。地域のイベントにも欠かさず参加したことは懐かしい思い出です。

■杉並区立高井戸第二小学校
副校長:久野 浩誉



- ① この4月世田谷区立松原小学校より異動してまいりました。とてもよい学校にきたと思います。学校から自転車で15分のところに住んでおり地域にも親近感を感じています。コロナにより、地域の方々とのかかわりも少なくなっている状況は寂しい限りです。
- ② 高校まで岐阜県多治見市の山奥で育ちました。小学校時代は友達と野山を駆け回ったり秘密基地をつくって過ごしていました。今も学校を駆け回ったり自分の家を直したりしています。今後ともよろしくお願いいたします。

■杉並区立宮前中学校
副校長:伊藤 毅



- ① 令和3年4月に宮前中学校に副校長として着任いたしました。昨年度まで杉並区中瀬中学校で理科を担当していました。よろしくお願いいたします。
- ② 少年時代(約40年前)は父親の仕事の関係でマレーシア日本人学校に通っていました。現地では「日本人会」という邦人会があり、風揚げやお餅つきなど、南国マレーシアでも日本文化に触れる機会がありました。今思えば貴重な体験をさせてもらっていたのだと思います。

ふりかえって

会 長 熊澤 弘之



コロナ禍の一日、宮前青少年育成委員会の歩みを資料の整理をしながら振り返ってみました。私は平成10年から当委員会の活動に関わってきましたが、当初は区の青少年係が立案から手配、実施まですべてを行い、私たちはそのお手伝いをするという程度でした。平成12年度からそのすべてを委員会に委託され今日に至っています。そして子供向けの行事として「体験教室」「手作り教室」「スケート教室」「カヌー教室」などを行ってきました。

その中で強く印象に残るのはカヌー教室です。初めの頃は募集人数に足りず苦勞しましたがその後申込みが多くなり、抽選で参加者を決めるほどになりました。実施場所は長瀬のオートキャンプ場でした。学校の校庭くらいの広さの池で流れはなく自然に恵まれた素晴らしい場所でした。平成29年度から埼玉県小川町に変更しましたが、子供達が初めての体験でカヌーを漕ぐ喜びに満ちた姿が、強く印象に残りました。事故なく実施できたことは、委員の努力のお陰と感謝しております。

この2年間はすべての行事が実施できず誠に残念なことでした。コロナ終息の折には新しい組織のもと新しい企画をもって健全な子供の育成に努力していきたいと思っています。

令和3年度

宮前青少年育成委員

常任委員

【地域協力者】

【青少年委員】

【主任児童委員】

委員

【地域協力者】

【児童館・図書館】

【小・中学校/PTA】

個人情報の観点より、名簿の公開を控えております